

※農畜産物の取扱高※

R6年度 計画額
18億4,423万円

R6年度 実績額
19億3,651万円

※地域戦略作物取扱い状況

計 画

実 績

※ミニトマト〈戸数49戸〉

作付面積	2,780ha
反収	4,400kg
収量	1,223t
k単価	695円
販売額	850,000千円

作付面積	2,793.3ha
反収	4,261kg
収量	1,190.3t
k単価	733円
販売額	872,878千円

※黒毛和牛〈戸数21戸 繁殖頭数980頭〉

販売頭数	753頭
単価	600,000円
販売額	453,050千円

販売頭数	774頭
単価	558,242円
販売額	433,280千円

去勢 633,217円
 メス 520,428円
 廃用 359,306円
 後代検定 724,666円
※後代検定:種牛候補牛含む
 ホル協 277,895円

※乳牛〈戸数10戸 搾乳牛426頭〉

出荷数量	3,010トン
単価	112円
販売額	339,630千円

出荷数量	3,031トン
単価	113円
販売額	342,080千円

※収益認識会計基準適用

※収益認識会計基準適用

※米

作付面積	78.1ha
販売額	74,340千円
うち万馬券	
計画作付面積	27.3ha
販売額	22,840千円

作付面積	77.4ha
販売額	108,425千円
うち万馬券	
実績作付面積	27.3ha
販売額	43,642千円

ミニトマト:

- ◇夏場の猛暑及び曇天による花飛び等の影響で、特に抑制作型の減収が大きかった。
- ◇単価面では、大きな変動はなく、比較的安定的な単価で推移した。
- 黒毛 ◇増体によって単価差が大きく開きだしており、増体の低い牛の平均単価が下降している。
- 乳牛 ◇4戸の離農により乳量が減少した。
- 共計米 ◇作況指数:全道103・日高102となりやや良となった。
- 万馬券 ◇前年産は完売、新米(令和6年産米)は買入・店頭売価を上げ販売開始。
特に、納品関係で新規取引も含め順調な売れ行きを維持。

新規就農・農業後継者 R6年1月実績
 就農実績 1期生～ 10期生 20組 33名 就農中
 研修実績 11期生 3組 6名 就農中
 研修予定 12期生～ 13期生 2組 4名が研修予定
 計 25組 43名
 ※うち 親元就農者→2名

目指せ 50組